

第9回日本性感染症学会北陸支部学術講演会プログラム

第9回日本性感染症学会北陸支部学術学会長 福井大学産科婦人科 吉田 好雄先生

12月1日(土) 場所; 福井市地域交流プラザ アオッサ6階 研修室602

(〒910-0858 福井市手寄1-4-1 TEL 0776-20-1535) <http://www.kouryu.fukui.jp/>

駐車場は地下1F・2F有料、満車の場合は周辺有料駐車場をご利用下さい。

会場の開演 14:00～ 世話人会(14:15-14:30) 学術講演会(14:30-15:20)

学術公演(発表8分、質疑応答3分)

座長: 知野陽子(福井大学 産科婦人科)

1. (14:30-14:41) 「夫婦間で異なる皮疹を生じ、治療終了直後に妊娠が判明した第2期梅毒」

知野剛直、宮永美紀、宇都宮夏子、加藤卓浩、尾山徳孝、長谷川稔(福井大学 皮膚科)

福島克治(福島泌尿器科医院)

2. (14:42-14:53) 「福井県内における男性性感染症の発生状況(平成25年～29年)」

菅田敏明(大滝病院 泌尿器科)

福島克治(福島泌尿器科医院)

福井県泌尿器科医会 施設一同

3. (14:54-15:05) 「福井県の健康人におけるHPV感染状況」

黒川哲司、山本真、大沼利通、津吉秀昭、品川明子、知野陽子、吉田好雄(福井大学 産科婦人科)

4. (15:06-15:17) 「当科における外陰部疣贅の治療と課題」

佐伯吉彦、高田笑、山田堇、大阪康宏、坂本人一、藤田智子、高木弘明、高倉正博、笹川寿之

(金沢医科大学 産科婦人科)

(15:20-15:30 休憩)

イブニングセミナー(講演50分、質疑応答10分)

(15:30-16:30) 「子宮頸がんの予防を如何に図れるか」

座長: 吉田 好雄(福井大学 産科婦人科)

演者: 大阪大学大学院 医学系研究科 産科学婦人科 講師 上田 豊先生

学術集会参加の方; 日本産科婦人科学会専門医並びに日本専門医機構1単位

日本産婦人科医会研修参加証、日本性感染症学会認定制度10単位を発行します。

参加費1000円

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1

日本性感染症学会理事・日本性感染症学会北陸支部長

金沢医科大学産科婦人科学 笹川 寿之